



よる NIGHT

7月20日の日が沈む頃、吾妻橋に各町内の山車全9基が曳き揃えられ、花火が上がり始めます。花火と山車が川面に映り祭り一番の見所となります。



踊り子

祇園ばやし

よばれ

きゃーらげ(木遣り唄)・祇園ばやし

語源は「木遣り唄をあげる」が訛り「きゃーらげ」となったといわれています。山車を曳く際に唄う他、寄付やお世話になった家へのお礼、場所によって唄う唄を変えるなど、古き良き各町の特徴が残っています。山車を曳き出す際に唄われるきゃーらげの後に、太鼓・鉦・笛の三音で祇園ばやしが鳴り響き、祭りをより一層盛り上げます。

祇園ばやしの練習風景



約30余年、飯田公民館にて開催されている祇園ばやし教室は約2ヶ月弱かけ練習します。

よばれ

日頃のお世話になっている方や親戚をお迎えし、できる限りのおもてなしをする風習です。今では仕出しが主流ですが、昔は赤御膳に帰りは「こぶた」といわれる果物やお赤飯やお菓子などお土産を渡していました。

7月20日は、珠洲の飯田に!

オプションツアー 「お祭り体験」

初めて来た方もお祭りの楽しさをたっぷり味わって頂くため、限定Tシャツや法被を着て、7月20日の夕方から地元の人々と一緒に燈籠山を曳くことができます。親子での参加や、海外からの参加者も多く、山車を曳くことで穢れが祓われ一年間災厄から逃れられるといわれています。



お問合せ：飯田わくわく広場 ☎0768-82-7890



子どもの参加者は燈籠山に乗ることもできます(要予約)



燈籠山Tシャツ(飯田町燈籠山祭り公式グッズ)
¥2,500円(税込)

飯田町燈籠山祭り保存会は、公式グッズとして3種類のTシャツを販売しています。このTシャツの売上は、飯田町燈籠山祭りの伝統と保存・発展のため活用されます。

【販売・お問合せ】
飯田わくわく広場
☎0768-82-7890
✉wakuwakuhiroba01@gmail.com
※送料別にて発送も可能です。

祭りを楽しむ



お祭り体験

春日神社にて出発式

榊神輿渡御

ひる THE DAYTIME

毎年7月20日に開催されるお祭りでは16mもの高さを誇る燈籠山が曳き廻されます。燈籠山人形は2年に1度、約3ヶ月で製作されています。(燈籠山祭り：珠洲市指定無形民俗文化財)

